

# 図書館通信 1

平成31年1月15日発行

昨年中はたくさんのご利用ありがとうございました。

今年も南陽高生のみなさんの来館を楽しみにお待ちしております。



## 〈お知らせ〉年度末の図書館利用について

3月に図書館の棚卸しにあたる“蔵書点検”を予定しています。行方不明の図書や破損・汚損している図書はないかを1冊ずつチェックし、図書館を使いやすく整備するための大切な作業です。点検作業をスムーズに進めるため、貸出中の図書は全て、2月中に返却していただく必要があります。ご迷惑をおかけしますが、どうぞご協力をお願いします。

図書館利用については、次のとおりです。

### 〈3年生〉

**貸出できる期間**：1/31(木)まで ※1/31(木)以降は返却のみ受付となります。

**最終返却日**：2/7(木)まで〈厳守〉 ※進路対策で必要な場合には、ご相談ください。

自由登校期間も図書館の利用ができます。授業中は窓側の個人用学習机をご利用ください。

### 〈1、2年生〉

**貸出できる期間**：2/14(木)まで ※2/14(木)以降は返却のみ受付となります。

**最終返却日**：2/28(木)まで〈厳守〉

**【重要】今年度の最終開館日は2/28(木)です。以降3/29(金)まで作業のため、休館いたします。**

伝統輝く！

## 百人一首カルタ大会 参加チーム募集

南陽高校は平成3年に宮内高校と赤湯園芸高校の統合によって新設されました。前身の一つ宮内高校の行事「百人一首カルタ大会」は南陽高校に継承されており、今年は次の日程で開催します。



とき：1月31日(木) 15:45～16:45

ところ：コモンホール

各クラスの図書委員が4人1組(うち1人は交代要員)で参加いただけるチームを募集します。**1,2年生は各クラスから1チーム以上、ご参加をお願いします。**

# 南陽高校百人一首カルタ大会のルール

## ① 札を配る

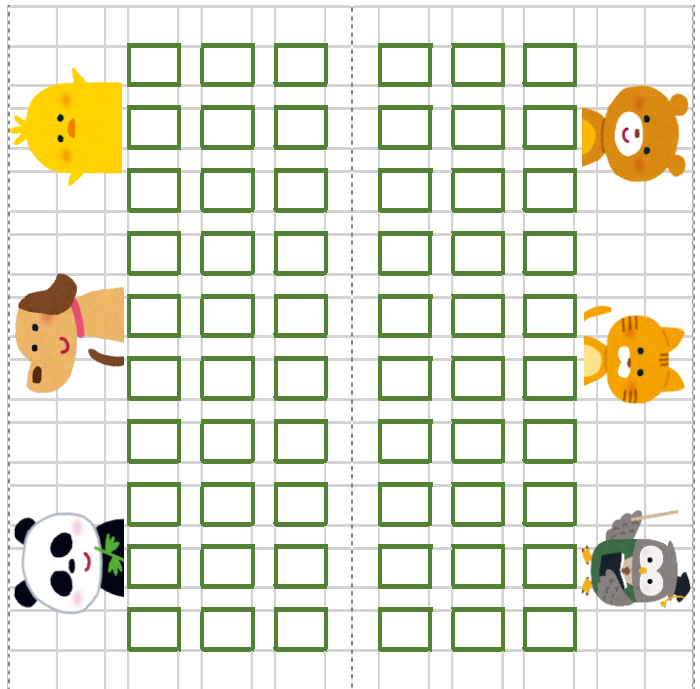
2チームで札を取り合う  
“源平合戦”で行います。

## ② 札を並べる

各チームは持ち札 30 枚(本来は  
50 枚ずつですが、制限時間が  
あるため)を自分たちの方へ  
向けて 3 段に並べます。

## ③ 字札を取る

読み手が読んだ歌の下の句だけが  
書かれた字札を取っていきます。  
自分の陣地・相手の陣地どちらの  
札も取ることができます。



〈送り札〉相手の陣地の札を取ったら、自分の陣地から相手の陣地へ、札を1枚渡す。

〈お手つき〉相手の陣地にある札を間違って触ったら、相手の陣地から自分の陣地へ、  
札が1枚送られる。

☆ 同時に取った場合、自分の陣地の札側の取りとなる。本番では、審判が判断する。

## ④ 勝敗の決定

2回戦行い、試合終了時点で、自分の陣地に残っている札(持ち札)が少ないチームが  
勝ち! 勝ちチームと負けチームの持ち札の差を「枚数差」と呼び、枚数差が勝ち  
チームには+(プラス)、負けチームには-(マイナス)ポイントが加算されます。  
ポイント+勝利数の多い順に上位から順位を決めます。

上位3チームには賞状と賞品を贈呈します。

さらに優勝チームには、雑誌『MOE』の付録から、好きなものを  
差し上げます。参加者全員に参加賞(お菓子)があります。  
たくさんのご参加をお待ちしています!



## そもそも、『百人一首』とは!!

和歌のベストアルバムやー!!

鎌倉時代の歌人・藤原定家によってまとめられた和歌集です。

息子の義理の父に「山荘のふすまに飾る和歌を選んでほしい」と頼まれ、

「勅撰和歌集」(天皇の命令によって公式に編纂された和歌集)9冊から、  
特に優れた100人の歌人の歌を1首ずつ選んだと伝えられています。

(参考にした図書:『マンガで覚える 図解 百人一首の基本』

吉海直人監修, 土屋書店, 2013年)

